

外来診療担当医師表

平成30年4月～

時間	診察室	日	月	火	水	木	金	土
午前	診察室 1	整形外科	整形外科	一般・糖尿病内科	整形外科	一般・糖尿病内科	整形外科	熊本大学病院 整形外科医師
	診察室 2	脳神経リハビリ科	一般・糖尿病内科	一般・糖尿病内科	神経内科	脳神経リハビリ科	呼吸器内科	(1・2・5週) 入来 (3・4週) 一安
	診察室 3	一般・糖尿病内科	循環器内科	循環器内科	一般・消化器内科	一般・糖尿病内科	代謝内科担当医師	
	診察室 5	一般・消化器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	呼吸器内科			
	診察室 6	一般・糖尿病内科	一般・糖尿病内科	一般・糖尿病内科	一般・糖尿病内科			
	午後	診察室 1	整形外科	整形外科	一般・糖尿病内科	整形外科	一般・消化器内科	一般・糖尿病内科
診察室 2		呼吸器内科	一般・消化器内科	一般・消化器内科	神経内科	一般・糖尿病内科	外来診療時間 午前診療 9:00～12:30 (受付は12:00まで) 午後診療 13:30～17:30 (受付は17:00まで) ※なお、急患はこの限りでは ございません。	
診察室 3		一般・糖尿病内科						

※内視鏡外来(月～金曜の午前・完全予約制)(緊急時を除く)

訪問診療 (午後)	副院長 なか お 中尾	院長 うえ はら 上原	さ とう 佐藤	院長 うえ はら 上原	院長 うえ はら 上原
内視鏡	副院長 なか お 中尾	さ とう 佐藤	副院長 なか お 中尾	さ とう 佐藤	さ とう 佐藤

予約の状況や
検査・処置等により
順番が前後したり
時間がかかる
ことがあります。
あらかじめ
ご了承ください。



くまもと成仁病院



〒861-8041 熊本市東区戸島2丁目3番15号
電話 096-380-7011
FAX 096-380-9223
ホームページ <http://www.sejinkai-net.jp>

第47号
発行日
平成31年2月28日



新年 日本上空 機内撮影

お問い合わせは くまもと成仁病院 (外来受付) Tel.096-380-7011

お知らせ

- 2月26日(火) 糖尿病教室
- 3月26日(火) 糖尿病教室
- 4月1日(月) 新入職者研修

編集後記

平成30年の「今年の漢字」は「災」。平成最後の漢字にもなりました。昭和から平成と新時代の幕開け、しかし日本や世界中が混沌とした世情の時代だったともいえます。今年はオリンピックイブそして新元号の年となります。気分一新、新しい幕開けの時代となりますようお願いを込めて。次号もお楽しみに!

目次

- 院長挨拶 2
- この資格なにをするぞ? 3
- 退院後訪問指導 3
- 骨密度測定装置の導入 4
- 薬のよかハナシ 5
- びたみん通信・健康教室 6
- 事業継続計画BCP訓練 7
- 外来診療担当医師表 8
- お知らせ 8



理事長・院長
上原 昌哉

ごあいさつ

平成31年が始まりました。平成もあと4か月あまりです。次の元号が気になるところですが、平成31年4月1日に発表されると聞いています。昭和と平成を経験した当法人も、その良い所を残しつつ、それを融合させた新しい時代のニーズに応えて行きたいと考えています。

さて、平成30年12月1日から当院の形態がすこし変化しました。介護療養病棟42床は、介護医療院42床に変更しました。これで法人の病院の病床数は180床となりました。外来・一般病棟・回復期病棟・医療療養病棟はこれまで通りで、診療体制としては変化ありませんので、お知らせしておきます。

平成30年の年末から始まったインフルエンザの流行は、今回のインフルエンザワクチン不足も影響しているようです。当院でも外来の方々に平成30年11月中旬から12月初旬までワクチン不足のため、接種できませんでした。しばらくインフルエンザの流行が続くと考えられますので、手洗いやうがいなど、十分な感染予防をお願い致します。

この時期は感染性胃腸炎にも注意が必要です。ウイルス性胃腸炎としては、①ノロウイルス:1~2日の潜伏期間を経て激しい嘔吐、下痢の症状で発症します。2~3日は強い症状が続きますが、その後、速やかに症状が改善することが多いです。②ロタウイルス:初期に39度台の高熱が出ることも多く、嘔吐は1~3日で治まりますが1週間ほどひどい下痢が続くことが多いという特徴があり、脱水を起こしてしまう危険性もあります。ロタウイルスに感染すると胆汁分泌が悪くなり、その影響で便がレモン色や白っぽい色になることがあります。③アデノウイルス:下痢や腹痛が主な症状で、発熱や嘔吐は目立ちません。症状が下痢だけのケースもあります。下痢は1週間程度継続します。季節を問わず発症がみられます。④細菌性腸炎:嘔吐を伴うことはありますが、中心となるのは腹痛や下痢、血便などの下腹部の症状で、抗菌薬が有効です。

ウイルスによる胃腸炎に抗菌薬は無効ですので、いわゆる特効薬というのはありません。主な治療は、胃腸炎の症状を緩和する対症療法となります。嘔吐・下痢がひどい場合であれば、水分摂取を促したり、飲水もできなければ病院で点滴を行ったりします。発熱・腹痛がある場合には、解熱鎮痛剤を使用して症状を落ち着けます。こうした症状を緩和する治療を行いながら、自然に回復するのを待ちます。ウイルス性胃腸炎では、電解質や糖がバランスよく配合された経口補水液を口から補給する経口補水療法を行って、脱水や低血糖を防ぐことが必要です。経口補水液がすぐ手に入らない場合には、水1,000mlに砂糖40グラム、塩3グラムを混ぜると自宅でも作ることができます。レモンやグレープフルーツなどの果汁を少し加えてもよいでしょう。

特定医療法人
成仁会
理念

医療・介護・福祉の分野において、人と人とのつながりを大切にし、地域社会の健全な発展に貢献できる病院・施設を目指します。

特定医療法人
成仁会
基本方針

- 1 患者様・利用者様の権利と意思を尊重し、満足のいく信頼と安心できる医療・介護サービスを提供します。
- 2 地域の医療・介護・福祉事業の中核となり、地域社会の向上に努めます。
- 3 安定した経営基盤を確立し、誇りとやりがいを持って働くことのできる病院・施設を目指します。

この資格なににする人ぞ? 9



薬剤師

「薬剤師」は、医師や歯科医師からの処方箋をもとにして薬を取りそろえてお渡しする役割を担っています。現在では薬の種類も増え、取り扱いにより注意が求められるようになり、IT技術を活用した情報検索など薬剤師の仕事も多様化しており、その高度な専門性が高まっています。

私達の病院薬剤師は薬の管理や調剤を主に以下の業務を行っています。

- ・処方箋に基づいた外来と入院調剤業務
- ・患者さんが入院時に持ってきた薬(持参薬)の確認と医師への使用提案
- ・患者さんが服用している薬の効果、副作用の確認と服薬指導
- ・患者さんの状態(年齢、体重、腎機能など)や検査結果に基づいた薬の投与量の提案
- ・病院内で使われる薬の使用状況の把握、薬の採用や削除に関する業務
- ・お渡ししたお薬の残った薬の調整や薬剤管理の介護相談業務

「薬」は人々の健康を守るために欠かせないものですが、使い方を誤れば非常に危険な「もろ刃の剣」です。私たち病院薬剤師は人々の命を預かっているという責任感や倫理観、そして冷静な判断を行いながら日々の仕事に向き合っています。ときにはちょっとだけお待たせすることがありますが、患者様にとって薬が有効に使用されるためにこんなことをしているということを知ってもらえれば幸いです。



ご存知ですか!? 退院後訪問指導

～退院後のご自宅での安心した生活をサポートします!～

昨年4月より外来看護師による退院後訪問指導を開始しました。

退院後訪問指導とは医療ニーズが高い入院患者が在宅療養に退院する際、安心して在宅での療養を継続できるよう、退院直後の一定期間、外来の看護師が自宅を訪問し指導等を行います。

退院後訪問指導内容

- (1)健康チェック・アドバイス
- (2)退院後の内服状況の確認や指導
- (3)家族の介護負担軽減(看護・介護指導 アドバイス)
- (4)その他(主治医やサービス事業所との調整等)

退院後の療養生活で不安なことについてのご相談をお受けします。



トマトの赤色の秘密

真っ赤なトマトには栄養がたくさん!カロテノイドの一種であるリコピンがこのトマトの赤色の正体なのです。リコピンの抗酸化作用は、様々な効果をもっています。偏った食生活や飲酒などで体内の活性酸素が増えると、細胞が酸化され、老化や生活習慣病のきっかけになるといわれています。リコピンはこの活性酸素を消し去り、私たちの身体を守る働きをしているのです。



リコピンは熱に強いので、加熱調理をするのもおすすめです。また油に溶けやすい性質を持っており、オイルを使った調理でも吸収率が損なわれにくいので、トマトソースにしたりスープにするなど食べ方は無限大!疲れた身体をトマトのリコピンパワーで回復させましょう。

今回は、トマトを使った簡単具たくさんなスープのレシピをご紹介します。

かんたんレシピ

とっても簡単にできるおすすめメニューです。

チリトマトスープ

材料(2人分)

- A ウィナー …… 4本
- ミックスビーンズ …… 40g
- 玉ねぎ(1cm角) …… 40g
- コーン …… 30g
- いんげん(小口切り) …… 2本
- オリーブオイル …… 小さじ1
- にんにく(みじん) …… 1/2片
- チリパウダー …… 小さじ1
- カットトマト …… 80g
- 水 …… 350cc
- コンソメ …… 小さじ1
- 塩 …… 0.1g
- 黒こしょう …… 少々
- パセリみじん …… 適宜



作り方

- ①鍋にオリーブオイル、にんにくを入れ熱し、香りが出たらAを加え、炒める。
- ②チリパウダー、カットトマトを加える。
- ③水、コンソメを入れ、約10分煮込む。
- ④塩、黒こしょうで味を調える。
- ⑤皿に盛りつけ、パセリをちらしたら完成!

健康教室

第81回

「生活習慣病とダイエット」
院長 上原 昌哉
「タオルでエクササイズ」
作業療法士 岩津 整和

上原院長による生活習慣病とダイエットについての講義と作業療法士・岩津整和さんによるタオルでエクササイズを和やかな雰囲気の中開催しました。参加者 14 名の皆さん全員熱心に講義を聞かれ、病気のことやご自身が気になっていることを質問され、エクササイズではほぼ全員の参加の方が短時間の運動で、運動前後の体の軽快さを実感され、笑顔と驚きの歓声で盛り上がりました。今後も地域の方々の笑顔と健康保持・増進のお役に立てるよう努めていきたいと思っております。



第82回

「ランチで学ぶ健康的な食事と糖尿病の話」
看護師 川邊 千草
管理栄養士 宮原 愛美

今回は、ランチを食べながら学ぶ企画であり、健康的な食事や糖尿病について講義を行いました。実際に健康的な食事メニューを食べてもらうことで必要な栄養素やカロリーについても知って頂けたと思います。参加者のみなさんからは実際に食べて学んだことを今からの生活に役立てたいとの声が聞かれ、とても良い教室になりました。



第83回

「市販薬とサプリメントの話」
「効果的なハンドクリームの塗り方」
薬剤師 吉次 由美子

今回は、市販薬とサプリメントのお話とハンドクリームの塗り方について教室を開催しました。参加者は 17 名で、質問も多く活気ある教室となりました。また、ハンドクリームの塗り方では、実際にハンドクリームを使った塗り方の説明もあり、これから乾燥する季節に活用出来る内容となりました。お薬で質問がある方は、ぜひ当院の薬剤師にお尋ね下さい。たくさんの方にご参加頂き、ありがとうございました。



今後の健康教室のお知らせ(毎月第3土曜日、13時より受付開始) ※都合により内容が変更される場合がございます。ご了承ください。

●日 時:4月20日(土)
テーマ:「心筋梗塞について」
講師:循環器内科 副院長 二〇 稔

●日 時:5月18日(土)
テーマ:「物忘れと認知症の違い。今日からできる予防法」
講師:認知症専門委員会

今後も予定しています。どなたでもご参加できますので興味のある方はぜひ一度足を運ばれて下さい。当院ホームページにおいても、健康教室の様子やお知らせなど掲載しております。*「健康教室 成仁会」で検索して下さい。

事業継続計画BCP訓練

平成30年12月22日(土)にくまもと成仁病院において事業継続計画BCP訓練を実施しました。BCP(Business Continuity Plan)とは、自然災害(地震・風水害)、大火災、事故などの緊急事態に遭遇した場合において、損害を最小限にとどめつつ、医療提供機能を継続、早期復旧できるように、継続方法や手段を取り決めておく計画とし、当院も平成28年度熊本地震を参考に実施しました。

当日は、病院職員及び地域住民等200余名の規模で訓練を行い、「冬場の20時頃に熊本市東区で震度7の地震が発生!」と想定。院内火災が発生したところから始まり、入院者の安全確保、院内点検など院内での対応のほか、地域住民が当院に避難された場合等、様々な場面展開の訓練でした。また、県内も平成28年熊本地震で得た傷は癒えていませんが、日頃からの備えが大切だとあらためて実感しました。



看護師による負傷者の治療順位を決定



緊急避難 /



訓練のはじまりの各々配置に



負傷者からの聞き取り



安全な場所への緊急搬送



BCP 訓練直前、参加職員打合せ会議



簡易診断後、外来から病室へ



各病室等の確認